

講義名	朝鮮文化研究			授業形態	
担当教員	張 京花	開講期・曜日・時間	後期 金曜日 5 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生

主題と概要

文化とはアーノルドによれば、優れたと思われる偉大な文学作品・哲学・絵画・彫刻・古典音楽といった芸術や学問であり、ある集団の行動パターンや価値観など、人間が自然環境に適合するために作り上げたものごとで、衣冠住をはじめとする生活形成の様式、宗教、技術、道徳、政治などを含んでいる。これらは我々が使う言葉や絵画、文庫、建築、音楽、ファッション、食事といったものを通して世代から世代へと受け継がれていくものである。日本と韓国は歴史、地理的にもっとも近い国である。さらに、近年激変する東北アジアの国際情勢においても両国はパートナーシップを築いていく必要があり、韓国や朝鮮半島に対する異文化の理解は日本人のみならず諸外国の人や在日コリアンにおいて、自分たちの社会や集団にその理解を適用することが必要であると思ふ。そのため、本講義は日本人学生に限らず留学生や在日コリアンにも有意義な講義になると考えられる。本講義を通じて、受講生には現代韓国の社会や文化のみならず朝鮮半島全体に対する理解を深め、近年迫ってくる朝鮮半島の平和体制構築や国際情勢の変化などの状況に対してどうすべきかを考える上で、自分なりに応用することを探る有意義な手掛かりを提供する機会になるだろう。

到達目標

本講義は、韓国に対する思考、衣、食、住、生活、コミュニケーション、制度など全般的な社会・生活文化の理解を元日本との類似点や共通点などを発見し、異文化である日韓の社会をより深く理解することの始点とし、多様化した思考力を持つことができるようになる。

提出課題

毎回講義の内容をまとめて提出する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

毎回講義でコメントを紙で書いてもらっているため、全体に対するフィードバックとして、次回の授業で前回の内容についてフィードバックをする。

評価の基準

平常点：50%（小レポート＆授業中のコメント、出席点などを含めた総合的な評価）
 期末レポート：50%

履修にあたっての注意・助言他

授業中飲食物、私語は厳禁
 代理出席は厳しく禁ずる
 授業中作成したコメントから授業に対する理解度を判断することができる。

教科書

.使用しない。

参考図書

.現代韓国を知るための60章	石坂浩一・福岡みどり	明石書店	2200	9784750340821
.日韓の文化比較と日韓問題	梁禮先	朝日出版社	2100	9784255556680

その他

授業計画

履修者の理解度や関心度に合わせて授業を進めるので、多少変更することがある

第1回	ガイダンス（講義概要など） 予備：ラバズを読み、授業の概要を理解しておくこと（2時間）/復習：もっと知りたい韓国の文化について考えてみよう。また、授業の進め方を理解しておくこと。（2時間）
第2回	韓国の文字（ハングルについて） 予備：事前に韓国の簡単な挨拶を調べてみよう。（2時間）/復習：授業で学んだ韓国の簡単な挨拶の文字を調べてみよう。（2時間）
第3回	韓国の教育制度（キフツッド教育とは、少子化） 予備：韓国の教育制度に関する韓語のニュースを調べよう。（2時間）/復習：授業で触れた韓国の教育制度と自国の教育制度の相違点・類似点についてまとめてみよう。（2時間）
第4回	兵役制度は必要か 予備：事前に兵役について調べてみよう。（2時間）/復習：韓国の兵役制度の必要性についてまとめてみよう。（2時間）
第5回	韓国の現代政治 予備：事前に韓国の大統領制について関連するニュースを読んでみよう。（2時間）/復習：授業で触れた韓国の大統領制についてもっと調べてみよう。（2時間）
第6回	K産業 ITの発展と韓業（スマート・スモールマーケットなど） 予備：事前にスマート・スモールマーケットについて調べてみよう。（2時間）/復習：授業で触れたK産業についてもっと調べてみよう。（2時間）
第7回	世界が熱狂するK コンテンツの現状（その1 K-pop） 予備：事前に好きなKPOPを聞いてみよう。（2時間）/復習：授業で触れたKPOPの発展についてもっと調べてみよう。（2時間）
第8回	世界が熱狂するK コンテンツの現状（その2 韓流） 予備：事前に人気がある韓国のドラマを調べてみよう。（2時間）/復習：授業で触れた韓流の持続可能な発展についてもっと調べてみよう。（2時間）
第9回	K社会の経緯断絶（中断）の女性：映画「1982年生キム・ジョン」から語られる 予備：事前に韓国の家族制度についてもっと調べてみよう。（2時間）/復習：授業で触れた女性の社会的役割についてまとめてみよう。（2時間）
第10回	Kフードのグローバル化 予備：事前に韓国の食文化について調べてみよう。（2時間）/復習：授業で触れた韓国の食文化と自国の食文化との相違点・類似点についてまとめてみよう。（2時間）
第11回	Kビューティーの世界へ（韓国は整形大国だろうか） 予備：事前に韓国の整形に関するニュースや記事を読んでみよう。（2時間）/復習：授業で触れた韓国の整形事情と自国の整形事情との相違点・類似点についてまとめてみよう。（2時間）
第12回	韓国の家屋と伝統マワルの保存 予備：事前に韓国の家屋に関するニュースや記事を読んでみよう。（2時間）/復習：授業で触れた伝統マワルについてさらに調べてみよう。（2時間）
第13回	韓国の宮殿 予備：事前に韓国の宮殿について調べてみよう。（2時間）/復習：授業で触れた韓国の宮殿についてさらに調べてみよう。（2時間）
第14回	韓国の年行事（その1 二つの名節） 予備：事前に韓国の正月やお盆に関するニュースや記事を読んでみよう。（2時間）/復習：授業で触れた韓国の名節と自国の名節の相違点・類似点についてまとめてみよう。（2時間）
第15回	韓国の年行事（その2 新たな行事） 予備：事前に韓国の年行事に関するニュースや記事を読んでみよう。（2時間）/復習：授業で触れた韓国の年行事に対する自国の新たな行事を調べてみよう。（2時間）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本講義は日本人学生に限らず留学生や在日コリアンにおいても、韓国や朝鮮半島に対する異文化の理解を通して自分たちの国・社会や集団にその理解を適用することができると思う。さらに、本講義を通じて現代韓国の社会や文化のみならず朝鮮半島全体に対する理解を深め、自分なりに応用することを探る有意義な手掛かりを提供する機会となり有意義な講義になると考えられる。これらの能力は留学生に求められるグローバル化・グローバル化としての資質・能力・考え方を身に付ける理解と基礎知識を、経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力や、人間社会学部生に求められる異文化コミュニケーション理解能力の獲得に役立つ。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

実務経験なし。

備考

授業に必要な資料を記すが再配布はしないので大事に保管すること。